



東山見

広報

第51号
 令和3年10月発行
 東山見公民館
 TEL 82-5471
 FAX 82-3180

8月10日(火)、東山見地区自治振興会では、東山見の未来をみんなで考える『東山見みらい会議』を立ち上げました。

第1回は「東山見地区の未来を大予測!」と題し、未来の理想の姿や様々な地域の課題について話しあった結果、「人が集まる魅力ある町を作ろう!」「戻ってこい若者待ってるよー♡」といったタイトルの意見が出ました。

今後はこれらをもとにして、町を歩いてアイデアを出しあい、アクションプランへとつなげます。

参加は無料、予約不要です。「面白そうだな!」と思われたあなた、ぜひご参加下さい。みんなで東山見の未来を考えましょう。

人口	男	875人
	女	979人
	合計	1,854人
世帯数		688戸
(令和3年9月1日現在)		



講義を聞く
 「まちづくりは楽しい
 ~地域コミュニティの計画づくり~」



9班に分かれざっくばらんに
 「東山見をこんな町にしたい!」
 を書き出します

今後の東山見みらい会議

第2回 10/17 「まち点検&アイデア大会」
 第3回 11/22 「みんなでつくるアクションプラン」
 第4回 未定 「わくわく発表会」
 と実施していく予定です。



発表です。
 皆さん真剣に未来の東山見を考えました

※新型コロナウイルス感染状況により予定が変更になることがあります。

見守り隊情報交換会 & 更生保護ミニ集会

砺波市更生保護女性会 中村 ひとみ

7月15日(木)、庄川小学校の「にこにこホール」で、見守り隊情報交換会&更生保護ミニ集会を開催しました。その日は砺波市でコロナ感染者が2名発生し心配しましたが、参加者は高校生を含め、20人余りとなりました。庄川小学校の今泉校長先生から、アクションプランで挨拶のできる子供たちを増やすとお聞きしました。元気よく挨拶できる子供たちに、こちらも笑顔で挨拶しようと思いました。また、富山刑務所教誨師(きょういし)の糸数さんの演題「家庭を明るくする」の講話の中で、



社会の一番小さい単位の家庭が大切なのだと教えて頂きました。

来年も開催する予定です。たくさんの参加者をお待ちしています。



安否確認サービス 体験学習会

10月3日(日) 東山見地区一斉避難訓練は新型コロナ対応で規模を縮小して実施し、庄川小学校の体育館で各町内から3人を対象にスマホによる衛星安否確認サービス(Q-ANPI)体験学習会を行いました。

Q-ANPIは大規模災害時、地上の通信網が機能不全に陥った際、天頂の衛星を通じて避難者の避難状況、避難所情報、救援物資要求等を確認出来ることを目的とします。

このシステムは内閣府から2027年までの6年間、専用端末機が貸与され、毎年1回は訓練等で実証し、防災機能の高度化を図るものです。

今回は、市当局より趣旨の説明を受けた後、各自のスマホにアプリをインストールしたり、安否情報を入力したりしました。



▲スマホ安否情報はQRコードとなり、専用端末機に読み取られ共有される

交通安全教室

老人クラブ連絡協議会

7月20日(火)、西蓮寺本堂において「交通安全教室」を実施しました。内容は、そくさい劇団による交通寸劇です。

80歳代高齢者夫婦の、自家用車を巡るエピソードに考えさせられることが多くありました。例えば「横断歩道は歩行者優先」。もし歩行者優先義務に反する行為と見なされた場合、違反点2点、反則金9,000円とのこと。

その他、高齢者の運転免許更新についてや運転免許の自主返納についてなど、笑いの中にもちよつとしたペーソスを含め、あつという間の1時間でした。猛暑の中、ありがたうございました。



テキサスゲート実証試験

（青山にこにこクラブ）

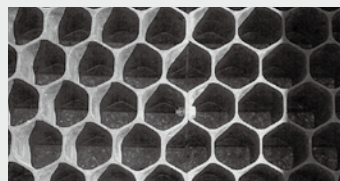
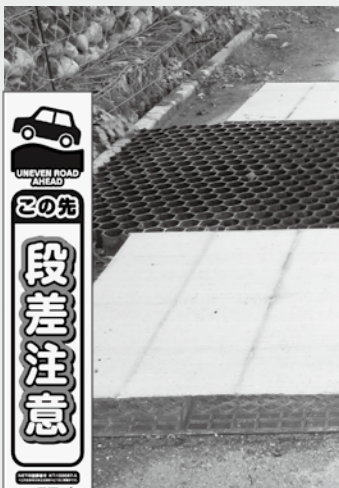
テキサスゲートとは、イノシシが嫌う形状の穴のあいた構造物を道路に設置し、その上をイノシシが渡れなくするものです。

イノシシ対策として、昨年より電気柵を張り巡らしましたが、道路を横切る電気柵ゲートが3か所あり、通行するのに大変不便でした。

県当局や市と協議し、この電気柵ゲートの代わりにテキサスゲートと言われる装置を、ケアポート側から青山霊苑に至る農道に2か所設置することにしました。

2か所はそれぞれ材質の違うグレーチングで、その機能・効果を暗視カメラや見回りによって検証します。

この実証試験は、8月6日から令和4年3月中旬の間です。段差や穴があり、通行する際は十分注意をお願いします。



ひづめがはまる形状

「初夏の歩こう会」に参加



6月6日（日）午前8時、「初夏の歩こう会」に男女21名がふれあいプラザ前に集まりました。今回は、小川原から156号線へ上り、瓜裂清水、いなみ木彫の里、瑞泉寺から井波市街を下り、再び庄川に戻るコースです。

早苗の植え揃った金屋田んぼを渡る初夏の風を感じながら歩きます。瓜裂清水で不動様にご挨拶し、小休止の後、「いなみ木彫の里」へ向かいました。見事な井波彫刻を堪能し、巨大な七福神様たちと写真に収まりました。「どうか福が舞い降りますように」。次へ歩き出します。

瑞泉寺では、火災の危機に自ら水を吐いたという山門の龍や、勅使門の獅子の子落しなど、井波彫刻の礎となった名工達の技を見て回り、再び写真に収まりました。

井波は門前町です。そして彫刻の町でもあります。美しく整備された石畳や昔懐かしい風情を感じさせる町屋からは古き良きものを大切に思う人々の意識が伝わってきます。また、歩けば木彫の木槌の音がそこかしこから聞こえ、街並みとの見事な調和を生み出しています。ぶらりと見て回りたい気持ちはありますが、今日は歩こう会。六角堂で右折し、帰路に向かいます。

手元のスマホでは総行程7.4km、概ね一万歩、約2時間半の道のりでした。



第17回 砺波市民体育大会

6月27日（日）、砺波市民体育大会の開会式が砺波体育センターで、コロナ感染防止のため規模を縮小して行われました。



◎競技の受賞結果

- ・カローリング
 - 一般男女 Aブロック 1位
- ・パークゴルフ
 - 一般女子 Bブロック 1位
 - 一般男子 Aブロック 3位
- ・剣道
 - 一般 1位
- ・卓球
 - 一般男子 Aブロック 2位
- ・バレーボール
 - 一般女子 Aブロック 3位
- ・ビーチボール
 - 男子40歳以上 Aブロック 3位
 - 女子18歳以上 Aブロック 3位



選手のみならず、お世話された方々ご苦労様でした。

金屋石採掘跡見学会

金屋石を語る会 宮窪 大作



9月11日(土)
東山見地区の中学生18名が参加し、あいにくの雨でしたが、生徒達の元気な笑顔で晴れ晴れしくスタートしました。



採掘場到着

冒険心を味わって頂けたのではないかと思います。また採掘跡では54年前まで切り出されていた金屋石の大きな採掘の穴とノミ跡を見学していただきました。2時間ほどの短い時間でしたが、生徒たちにはこの経験が人生の糧になれば幸いです。

湖面から約70メートルの場所にあり、対岸へはゴムボートで渡ります。生徒たちは慣れないパドルを手に悪戦苦闘しながらダム湖を渡り、3班に分かれて採掘跡を目指しました。採掘跡までの山道は所々に木製の階段や、チェーンをつたって登らなくてはならない急斜面があり、少しばかりですが

今回の事業開催に至った経緯は、毎年中学校PTAの東山見地区行事は、六月に行われる観光祭の後に、東となみロータリークラブや地域の各種団体の皆様と、清掃活動をしていました。しかし新型コロナウイルスの影響で観光祭が中止となり、地区行事を中止するべきか代案の事業を計画するか検討されてきました。

最後に今回の開催を英断していただいたPTAの役員の皆様や、当日生徒たちを安全に誘導していただいた協力者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



砺波市消防団東山見分団の紹介

東山見分団は、毎月1日・15日の消防啓蒙巡回・豪雨・強風の際の風水害警戒巡回、消火・防災訓練、行方不明者の捜索等多岐に渡る活動を行っています。

砺波市消防団の中でも最も多忙な分団の一つですが、現在は26名が在籍しており、定員30名に対して慢性的な団員不足を抱えております。



各団員は本業の傍ら、「自分達のまちは自分達で守る」という使命感・熱意を持って活動しており、仲間を募集しています。地域住民の皆様には、新規団員のご紹介・ご推薦を是非ともよろしくお願い致します。

水元博明

(090-22127-5773)



今後の行事予定

- 11月 秋のバスハイク
- 12月 体験教室
- 1月 新成人を祝う会
- 2月 市民体育大会(冬季)

編集後記

先日、庄川右岸をウォーキング中、真赤な彼岸花が土手一面に咲いている美しい風景を観ました。この彼岸花を自然に生えているものと思って眺めている人が多いと思いますが、実は「庄川峡わくわく倶楽部」のみなさんが植えられたものです。

また、大きい石の片隅に白色の彼岸花を見つけました。紅白の彼岸花に何か良い事が起こりそうな気持ちになりました。

世の中は未だコロナ禍ですが、ワクチン接種が進んでいます。新しい動きが見受けられます。感染対策を十分になされた上で従来通りの生活や伝統文化行事が復活する事を期待しています。

(K)

